

波 見の棒・鎌踊り

荒瀬、波見下、平後園の3集落の踊り手が3月17日、住吉神社の境内で棒踊りを奉納しました。

参加した子供たちは「2週間くらい練習した。」と話しており、踊り終えるとほっとした様子でした。



春 伊勢神社に奉納 告げる野崎の鎌踊り

春祭りの一種で五穀豊穡、無病息災、家内安全を願う野崎地区の鎌踊りが3月17日、同地区の神社や民家などで行われました。

午前11時頃には伊勢神社に津曲、水窪、和田の3集落が集まり、色鮮やかな衣装をまとった踊り手らが神社に鎌踊りを奉納しました。

その後、神社の麓にある天道池周辺で踊り、各集落の民家を周りました。

頬紅をほどこしたシンパン（初めて参加する踊り手）の前田勇人くん（7）と畠中唯花ちゃん（7）は「練習の時から楽しかったです。本番は上手に踊れたと思います」と話していました。



多 宮下地区の春祭り 多くの見物客で賑わう

成人男子による棒踊りやかぎ引き、田の神舞などが行われる宮下地区の春祭りが3月17日、同地区内にある桜迫神社で行われました。

神社での神事後、踊り手らは境内に向かって右側で棒踊りを奉納。続いて左側に移動し、こちらでも棒踊りを奉納しました。

その後、かぎ引き、田の神舞などが行われ、五穀豊穡、無病息災、家内安全を願いました。

見物に訪れた60代の女性3人組は「勇壮な踊りは励みになります。みんな宮富校区の出身で、ここで同級生と落ち合うことも楽しみです」と話していました。

